

財政収支(1-9月)

(1) 1-9月の歳入は前年同期比74.2%増、税収は同81.0%増。歳出は前年同期比95.6%増。
 (2) 結果として1-9月の財政収支は5,126.02億リラの赤字(前年同期比1,026.6%増)、プライマリーバランスは417.38億リラの黒字(同125.8%増)。

データ:財務省 単位:億リラ

歳入・歳出内訳	2022年1-9月(A)	2023年1-9月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	19,752.60	34,399.83	74.2%
税収	16,479.65	29,820.35	81.0%
所得税	2,384.20	4,624.10	93.9%
法人税	3,715.26	4,882.25	31.4%
付加価値税(国内及び輸入)	5,394.68	9,852.37	82.6%
特別消費税	2,788.00	6,115.15	119.3%
その他税収	2,197.51	4,346.48	97.8%
税外収入等	32.73	45.79	39.9%
歳出(b)	20,207.60	39,525.85	95.6%
人件費	4,411.19	9,608.90	117.8%
物品及びサービスの購入	1,490.59	2,739.97	83.8%
経常移転	8,286.81	16,240.05	96.0%
資本支出	1,276.19	2,363.49	85.2%
支払利子(c)	2,071.11	4,708.64	127.3%
その他歳出	2,671.71	3,864.80	44.7%
財政収支(a-b)	▲ 455.00	▲ 5,126.02	▲ 1026.6%
基礎的財政収支(a-(b-c))	1,616.11	▲ 417.38	▲ 125.8%

経常収支(2023年1-8月)

(1) 2023年1-8月の経常収支は、431.32億ドルの赤字(前年同期は350.60億ドルの赤字)。
 (2) 2023年1-8月の貿易収支(物品)は686.75億ドルの赤字で前年同期から赤字幅拡大、旅行収支は265.09億ドルの黒字で前年同期から黒字幅拡大。

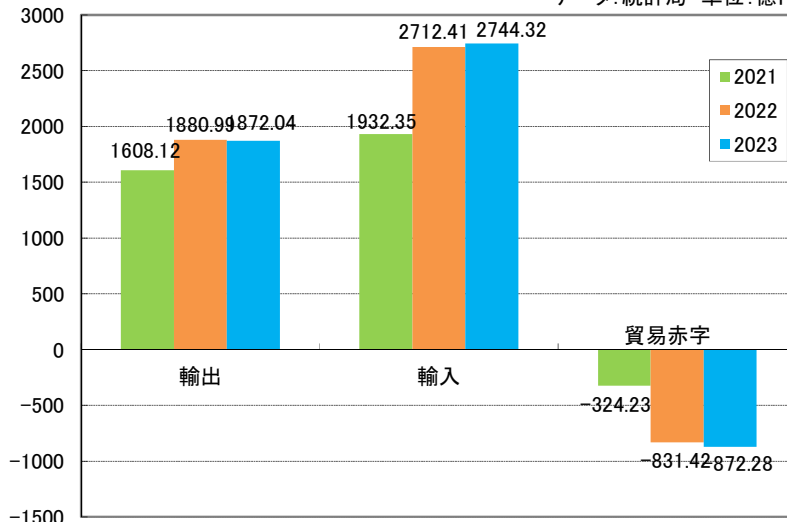
データ:中央銀行 単位:億ドル

内訳	2022年1-8月(A)	2023年1-8月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲ 350.60	▲ 431.32	▲ 23.0%
貿易収支(物品)	▲ 598.61	▲ 686.75	▲ 14.7%
サービス収支	315.67	330.94	4.8%
旅行収支	240.46	265.09	10.2%
第1次所得収支	▲ 61.68	▲ 78.18	▲ 26.8%
第2次所得収支	▲ 5.98	2.67	144.6%
労働者送金	1.46	1.61	10.3%
資本移転等収支	▲ 0.21	▲ 1.44	▲ 585.7%
金融収支	▲ 161.32	▲ 401.82	▲ 149.1%
直接投資	▲ 54.45	▲ 26.34	51.6%
証券投資	113.56	▲ 9.29	▲ 108.2%
その他投資	▲ 249.04	▲ 179.98	27.7%
外貨準備	28.61	▲ 186.21	▲ 750.9%
誤差脱漏	189.49	30.94	▲ 83.7%

貿易収支(1-9月)

(1) 1-9月の輸出額は1,872.04億ドル(前年同期比0.48%減)、輸入額は2,744.32億ドル(同1.18%増)となり、この結果、貿易収支は872.28億ドルの赤字(同4.91%赤字幅拡大)となった。
 (2) 1-9月の輸出額におけるEU向け輸出の占める割合は41.6%(前年同期は41.3%)、輸入額におけるEUからの輸入の占める割合は28.6%(前年同期は25.3%)となっている。

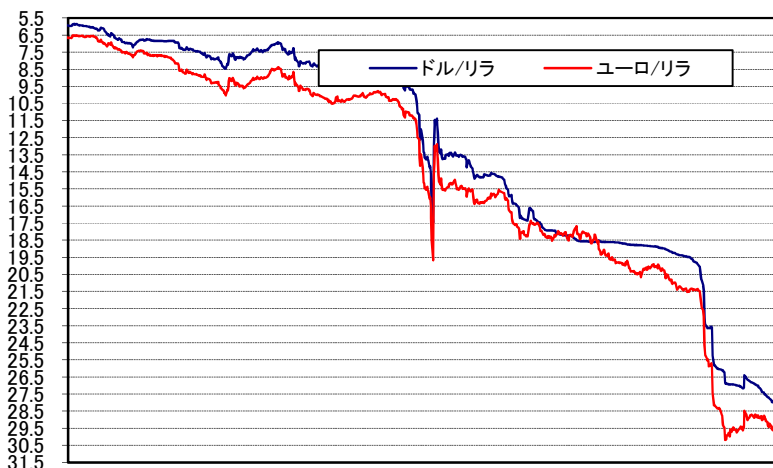
データ:統計局 単位:億ドル



為替(9月)

10月26日、トルコ中央銀行は政策金利を引き上げたが、引き続きリラ安傾向。月末は1ドル=28.23リラ(前月末比3.1%安)、1ユーロ=30.05リラ(同3.5%安)となった。

データ:中央銀行 単位:リラ



20/1 20/4 20/7 20/10 21/1 21/4 21/7 21/10 22/1 22/4 22/7 22/10 23/1 23/4 23/7 23/10

消費者物価上昇率(9月)

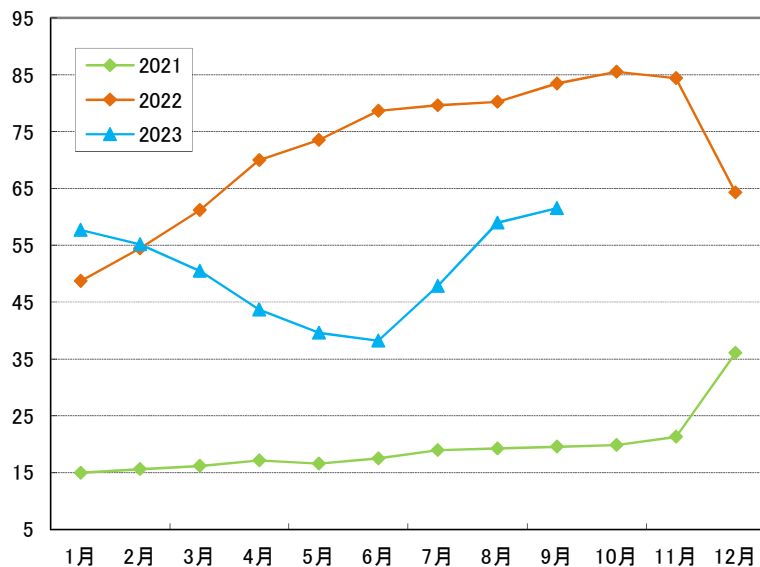
(1)9月の消費者物価は前年同月比61.53%増、前月比4.75%増。

(2)項目別にみると、前年同月比92.48%でホテル及び飲食店が、前月比30.27%で教育が最も上昇した。

(3)2023年末のインフレ率の中銀目標(11/2時点)は前年同月比65%。

(4)国内生産者物価指数は前年同月比47.44%増、前月比3.40%増となった。

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

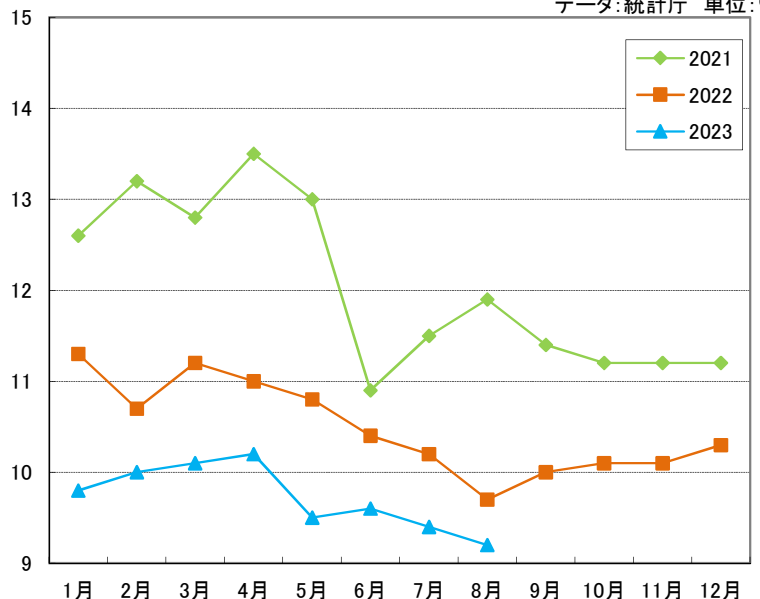
失業率(8月)

(1)8月の失業率(季節調整後)は9.2%となり、前月から0.2ポイント減少。

(2)労働力人口は3,490.9万人、就労者数は3,168.6万人、失業者数は322.3万人。

(3)男性の失業率は7.5%、女性は12.6%。若年層(15-24歳)の失業率は17.2%となっている。

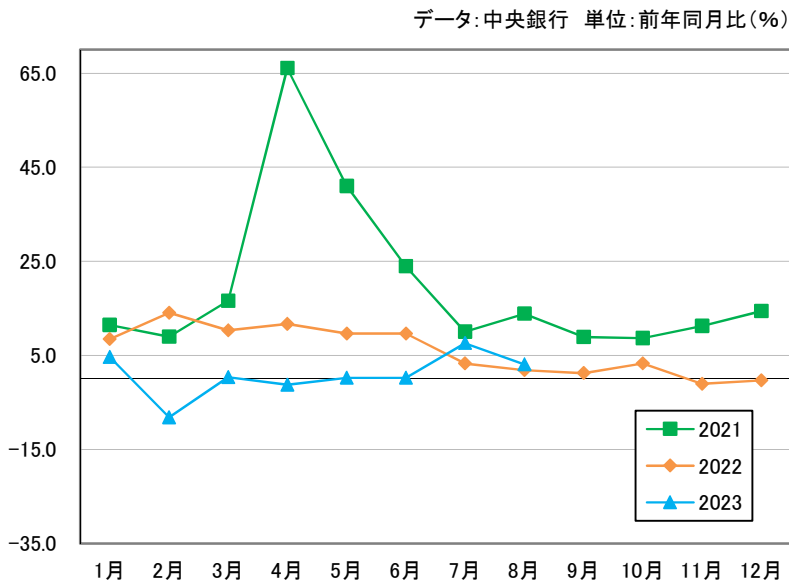
データ:統計庁 単位:%



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

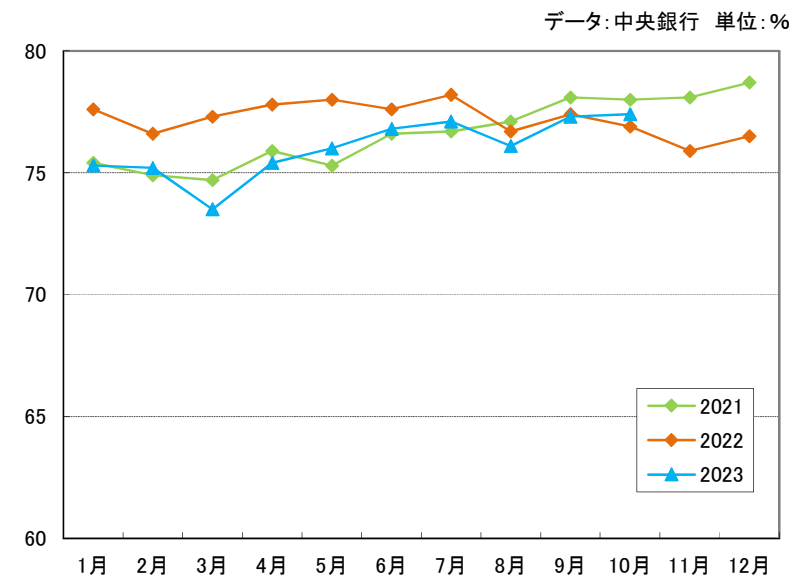
鉱工業生産(8月)

(1)8月の鉱工業生産指数は、前年同月比(日数調整後)3.1%増。
 (2)分野別では、耐久消費財が前年同月比2.4%増、資本財が同15.6%増、中間財が同1.1%増となった。



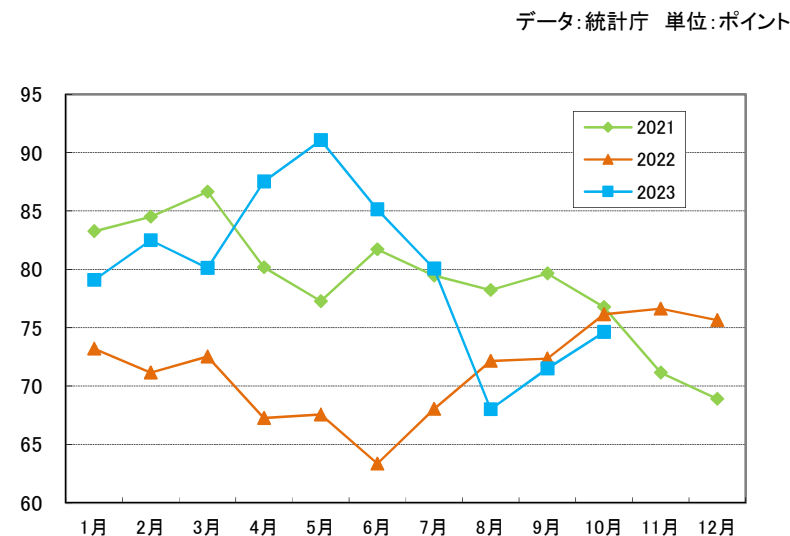
設備稼働率(9月)

(1)10月の設備稼働率は77.4%となり、前年同月から0.5ポイント上昇し、前月から0.1ポイント上昇。
 (2)製造業の分野別では、たばこ製造業、紙及び紙製品製造業(86.2%)が最も稼働率が高く、皮革及び関連製品製造業(64.6%)が最も低い稼働率であった。



消費者信頼感指数(10月)

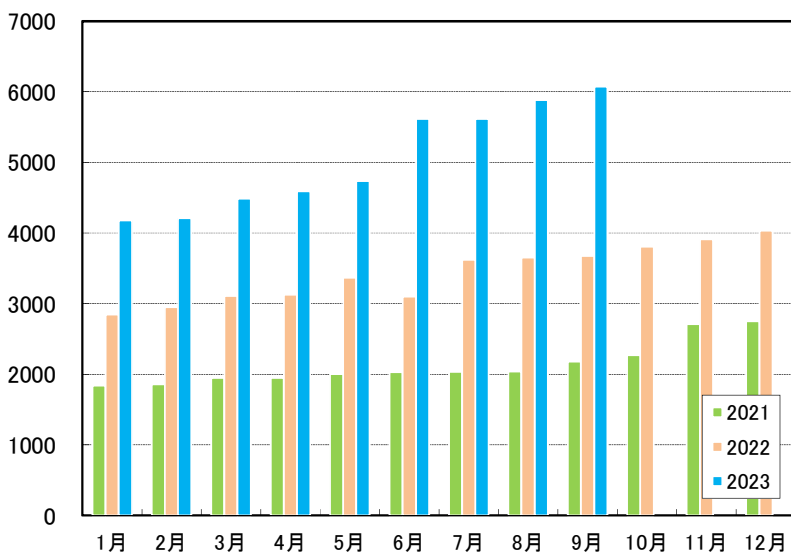
(1)10月の消費者信頼感指数(季節調整値)は74.6ポイントで、前月から3.1ポイント上昇。
 (2)内訳では、「現在の家計の財政状況」及び「今後12か月間の家計の財政状況見通し」、「今後12か月間の一般経済状況見通し」、「今後12か月間の耐久消費財への支出見通し」は前月から上昇した。



中央政府債務残高(9月)

(1)9月末時点での中央政府債務残高は6兆0,696億リラとなり、前年同月比65.1%増、前月比3.2%増となった。
 (2)また、国内債務比率は47.1%、自国通貨債務比率は35.5%(2022年末は34.5%)となっている。
 (3)なお、債務残高のうち円は0.8%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。

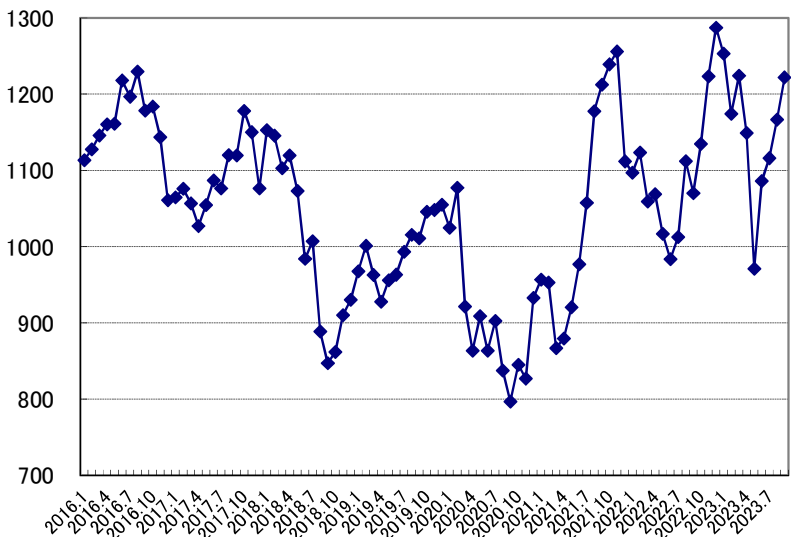
データ:財務省 単位:10億リラ



外貨準備高(9月)

(1)9月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は1,221.96億ドルとなった。
 (2)前月から55.49億ドル上昇した。

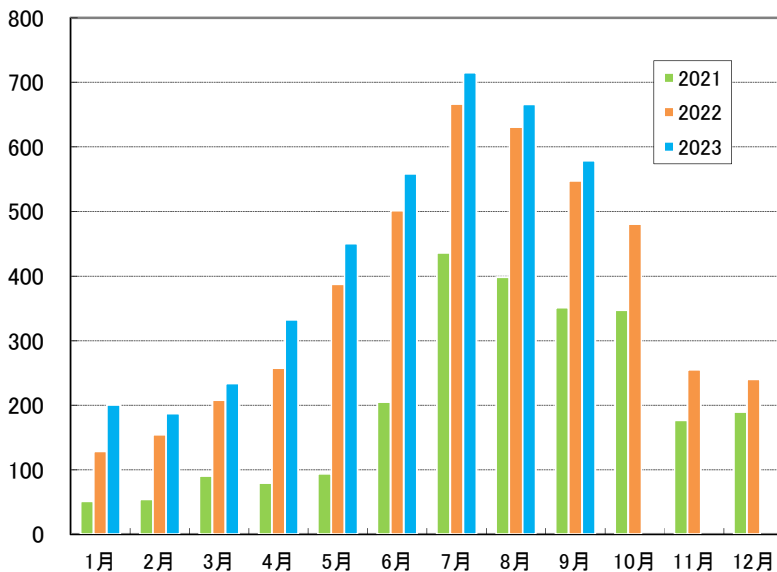
データ:中銀 単位:億ドル



外国人訪問者数(9月)

(1)9月の外国人訪問者数は5,786,027人で、前年同月比5.67%増。日本は9,298人であった(前年同月は3,733人)。
 (2)国別ではロシアが最も多く、814,751人で全体の14.08%を占め、以下、ドイツ(772,209人)、イギリス(505,233人)となっている。

データ:文化観光省 単位:万人

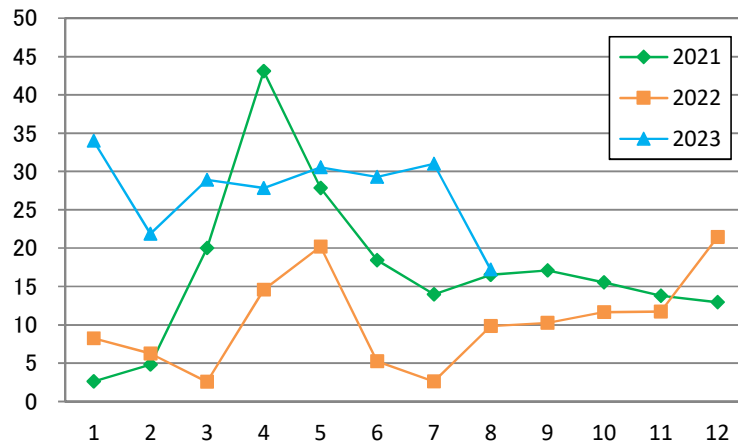


小売売上高(8月)

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)

(1)8月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)17.2%増、前月比(季節及び日数調整後)4.7%減。

(2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比15.3%増、繊維・衣料が同5.6%増、コンピュータ・書籍・通信機器が同48.1%増となった。

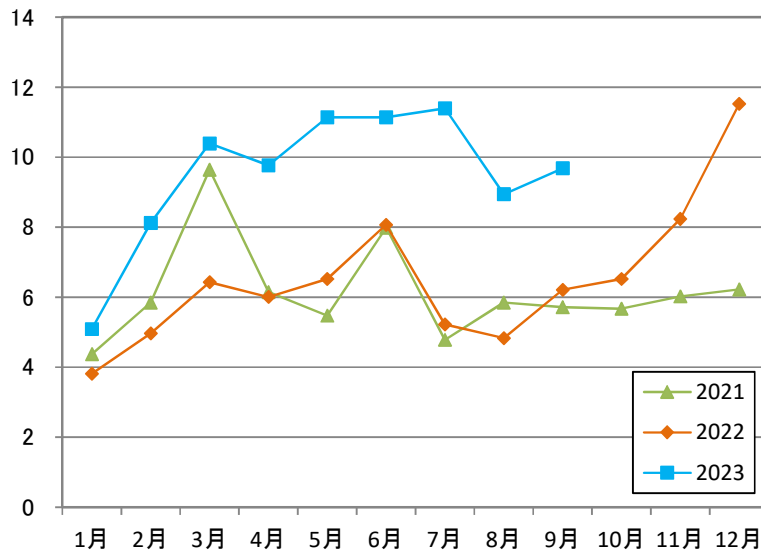


新車販売台数(9月)

データ:自動車販売協会 単位:万台

(1)9月の新車販売台数は96,793台で前年同月比55.91%増。

(2)9月の内訳は乗用車が78,971台(前年同月比76.7%増)、小型商用車が17,822台(同2.4%増)となった。



住宅販売戸数(9月)

データ:統計庁 単位:万戸

(1)9月の住宅販売戸数は102,656戸で前年同月比9.48%減となった。

(2)9月は新築が30,488戸(前年同月比15.2%減)、中古が72,168戸(同6.8%増)。

(3)9月の住宅ローンでの購入は8,446戸(前年同月比50.2%減)、その他が94,210戸(同2.3%減)。

